

【選択上のご注意】

- 製品の耐久性能は歩行量、使用環境によって異なります。製品の耐久性以上の用途でのご使用は避けてください。
- 建築基準法・消防法によって、使用方法ならびに使用場所に制限があります。各法令法規を仕様決定前にご確認ください。
- 淡色、無地系の床材は濃色系に比べ、汚れが目立ちやすい傾向がありますので十分ご考慮ください。
- 福祉施設・高齢者施設などに用いられる光反射率値はカタログ、見本帳のLRV値を参照ください。

【運搬ならびに保管上のご注意】

- 重量物ですので取り扱いには十分ご注意ください。落下や乱暴な取り扱いは、製品の破損だけでなく、ケガや事故につながる場合があります。
- シートの保管は、真つすぐ立てロープなどで固定し、転倒防止対策を講じてください。横に倒して保管の場合は平らな場所に並べて置いてください。俵積みは避けてください。
- タイルは水平の状態での保管をお願いします。
- タイルは箱に梱包されています。箱は5段以上積み上げないでください。
- 雨に濡れる場所を避け、室温18℃以上の室内で日射を避け保管をしてください。

【施工上のご注意】**タイルの施工**

- 下地状況を確認し、下地処理を行ってください。下地表面は平滑でかつ十分な表面強度があり、清掃が行き届いた状態（油、ペンキ、ワックス、ほこりなどが付着していない）であることをご確認ください。下地の湿気は含水率8%以下を目安にしてください。
- 正確な平面図を入手できる場合は、タイル配置を事前に計画されることをお奨めします。
- 色番号、ロット、数量を施工前に確認してください。同じ部屋には同ロットをご使用ください。
- 室温になじませてから施工を開始してください。
- 施工する場所の中心線をきめてから、線に沿ってタイルの施工を開始します。アクリル樹脂系エマルジョン形接着剤を少しずつ塗布します。施工はタイル裏面の矢印を確認の上、流し貼りまたは市松貼りで施工してください。使用環境により接着剤を選択されることをお奨めします。またオープンタイムは接着剤の種類により異なります。

マットの施工

- 平滑な場所に設置してください。

【維持管理と注意事項】**維持管理**

- 日常のお手入れは掃除機でゴミを取り除いてください。定期的にマシンクリーニングをお奨めします。

注意事項

- 風通しが良いと、接着剤が早く硬化する場合がありますので、ご注意ください。
- 熱によって変色、溶解する可能性があります。たばこや車輪の摩擦熱、火花の飛び散りなどは避けてください。
- 温風ヒーターなどを使用する場合は温風が直接シート表面に当たることを避けてください。
- 重量物や車輪によって動荷重が発生し、表面を傷つけたり、膨れを発生させる可能性がありますのでご注意ください。
- 化学薬品や強い作用をもつ洗剤、漂白剤などの使用は変色などを招く場合がありますので、ご注意ください。メンテナンスの際は中性洗剤をご使用ください。

シートの施工

- 下地状況を確認し、下地処理を行ってください。下地表面は平滑でかつ十分な表面強度があり、清掃が行き届いた状態（油、ペンキ、ワックス、ほこりなどが付着していない）であることをご確認ください。下地の湿気は含水率8%以下を目安にしてください。
- 色番号、ロット、数量を施工前に確認してください。同じ部屋には同ロットをご使用ください。
- 施工の前に24時間以上仮敷きし、室温になじませてから施工を開始してください。
- シートには方向性があります。施工の際は柄の流れを同一方向（流し貼り：裏面の矢印マークを同一方向）に合わせて、同一ロットのロールで突きつけ施工をしてください。使用環境により接着剤を選択されることをお奨めします。
- シートの両端から約3.5cmのファクトリーエッジをカットして、接着剤を塗布したらすぐにシートを敷き込み、ローラーで圧着してください。部屋中央や重歩行エリアとなりうる箇所にはシート継ぎ目がこないよう割り付けてください。使用環境により接着剤を選択されることをお奨めします。またオープンタイムは接着剤の種類により異なります。